

会 議 録

| | | |
|------------------|---|--|
| 会議の名称 | 上尾市立大石南中学校 第2回学校運営協議会 | |
| 開催日時 | 令和6年10月2日(水) 午後2時00分～3時30分 | |
| 開催場所 | 上尾市立大石南中学校 多目的室 | |
| 議長(会長・会長)氏名 | 会 長 井原 正 | |
| 出席者(委員)氏名 | 会 長 井原 正 副会長 小峯 隼人 委 員 長谷川 晃 委 員 宮崎 一 委 員 中川 萌 委 員 首藤 敏元 校 長 大木 まみこ 教 頭 根井 直樹 教 諭 片桐 知宏 | |
| 傍聴者 | なし | |
| 議 題 | (1) 地域伝統芸能の紹介について (2) 学力向上について (3) その他 | |
| 協 議 要 旨 | 協議の結果 | 意見の概要 |
| | (1) 地域伝統芸能の紹介について | <ul style="list-style-type: none"> ・11月2日(土)に開催。同日、合唱祭を実施。司会を副会長の小峯隼人に決定した。 |
| | (2) 学力向上について | <ul style="list-style-type: none"> ・発表用の資料作りや準備が大変そうで先生方の負担ではないか。→教員の教育力向上のために行っているが、資料の作成などは、軽減も含めて行っていく。 ・数値で県学調を比較するのは、子供にとって良いことなのか。→生徒自身の伸びを見るものと、伸ばした授業を特定し、教員の授業改善にも役立てている。 ・家庭は、どの程度この取り組み(県学調、学力向上)を理解しているのか。→小学校4年生から中学校3年生の取り組みで行っており、結果も各家庭に配布される。子供の伸びを見ていくことが大切であると3者面談等を活用し、伝達している。 ・点数でみる学力が受験制度の仕組みから、授業でつけさせたい力とズレてしまっている。→身につけさせたい3つの資質と能力を意識した授業を行い、点数として取れる力もつけていく。 ・大石南の正答率は、県に比べると低い部分もあるが。→中学校での伸びは、とても大きい伸びを示している。基礎学力を大切に今後も指導していく。 |
| | (3) その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・11月2日(土)にPTAバザーを行う。軽食販売がある。購入の協力をPTA会長が伝えた。 |